

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第4回定例理事会議事録

I. 日 時 平成27年 5月27日(水) 13時00分から

II. 場 所 医療系大学間共用試験実施評価機構会議室

III. 出席者

理 事 高久史磨(議事録作成者), 江藤一洋, 齋藤宣彦, 後藤英司
高木 康, 金子 讓, 北村 聖, 俣木志朗, 栗原 敏, 野首孝祠
吉川敏一, 西原達次, 山口育子, 中村 達, 別所正美
監 事 菊池俊昭, 鈴木裕子

IV. 議題等

1. 審議事項

- (1) 第1号議案 医学系OSCE課題漏洩に係る最終報告について
- (2) 第2号議案 歯学系OSCE課題漏洩について
- (3) 第3号議案 モデル・コア・カリキュラム等の英文化について
- (4) 第4号議案 平成26年度事業報告(案)について
- (5) 第5号議案 平成26年度収支決算(案)について
- (6) 第6号議案 第2回定時総会について

2. 報告事項

- (1) CBT再現問題への対応について
- (2) 臨床実習終了時OSCE(PostCC-OSCE)について
- (3) 歯学系共用試験の最低合格基準の設定及びSTUDENT DOCTOR証の発行について
- (4) 日本医学教育評価機構(JACME)について
- (5) 医学部新設に伴う機構の対応について
- (6) 2015年度前期共用試験成績について
- (7) 2015年度後期共用試験実施状況について

3. 配付資料

資料番号なし 第3回定例理事会議事録(案)

資料1 横浜市立大学医学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する最終報告(案)

資料2 長崎大学歯学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する調査報告書(案)

資料3 平成26年度事業報告書(案)

資料4-1 貸借対照表(案)(平成27年3月31日現在)

- 資料 4－2 正味財産増減計算書（案）（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）
- 資料 4－3 正味財産増減計算書内訳表（案）（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）
- 資料 4－4 財務諸表に対する注記（案）
- 資料 4－5 附属明細書（案）
- 資料 4－6 財産目録（案）（平成27年3月31日現在）
- 資料 4－7 監査報告書
- 資料 5 第2回定時総会開催通知（案）
- 報告資料 1－1 2015年度前期共用試験医学系CBT結果表
- 報告資料 1－2 2015年度前期共用試験歯学系CBT結果表
- 報告資料 1－3 2015年度前期共用試験医学系OSCE結果表
- 報告資料 1－4 2015年度前期共用試験歯学系OSCE結果表
- 報告資料 2 2015年度後期共用試験実施予定（平成27年6月から9月）

V. 議事の経過の要領及び結果

高久議長から定足数の確認について附議，松尾総務課長から理事の現在数20名のうち，15名が出席し，定款第35条第1項の規定による理事会の決議要件を充たしている旨の報告があった。

続いて，高久議長から第3回定例理事会（平成27年2月20日（金）開催）の議事録（案）の確認について附議，審議の結果，全員異議なく原案どおり承認された。

引き続き，高久議長から議事録署名人の選出について附議，定款第36条第2項に基づき，出席した理事長及び監事を議事録署名人とした。

1. 審議事項

(1) 第1号議案 医学系OSCE課題漏洩に係る最終報告について

高久議長から本件について附議，齋藤副理事長から資料1「横浜市立大学医学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する最終報告（案）」に基づき説明があった。

引き続き，江藤副理事長から横浜市立大学に対しては，改善の是非を2年間にわたり，追跡調査リストに従って1年ごとの検証を行い，検証の結果，改善が不十分な場合には，共用試験の参加に関して慎重な検討を行う旨説明があった。

また，機構における初動対応が不十分であったことから，当該大学への処分決定に多大の時間を要したことに対し，関係理事に理事長から口頭による厳重注意とすること並びに理事長等への報告を怠った関係事務職員に対し，サービスを厳正にし，規律を保持する必要があることから，機構就業規則第62条に基づき訓告処

分とする旨併せて説明があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり承認された。

(2) 第2号議案 歯学系OSCE課題漏洩について

高久議長から本件について附議、江藤副理事長から資料2「長崎大学歯学部における共用試験OSCE課題漏洩に関する調査報告書(案)」に基づき説明があった後、長崎大学歯学部に対しては、改善の是非を4年間にわたり、追跡調査リストに従って1年ごとの検証を行い、検証の結果、改善が不十分な場合には、共用試験の参加に関して慎重な検討を行う旨説明があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり承認された。

(3) 第3号議案 モデル・コア・カリキュラム等の英文化について

高久議長から本件について附議、江藤副理事長からモデル・コア・カリキュラムの作成及び改訂等は文部科学省の所掌事項であり、文部科学省の了承を経た後に、モデル・コア・カリキュラム等の英文化を進めること及び機構に英文化のための対応検討委員会を設置したい旨の説明があった。

また、北村理事からモデル・コア・カリキュラムと密接な関係にある、学習・評価項目等も併せて英文化を進めて欲しい旨要望があり、審議の結果、新たに設置する対応検討委員会において、検討することで、全員異議なく承認された。

(4) 第4号議案 平成26年度事業報告(案)について

高久議長から本件について附議、齋藤副理事長から資料3「平成26年度事業報告書(案)」に基づき説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

(5) 第5号議案 平成26年度収支決算(案)について

高久議長から本件について附議、島谷総務部長から資料4-1「貸借対照表(案)」、資料4-2「正味財産増減計算書(案)」、資料4-3「正味財産増減計算書内訳表(案)」、資料4-4「財務諸表に対する注記(案)」、資料4-5「附属明細書(案)」、資料4-6「財産目録(案)」及び資料4-7「監査報告書」に基づき説明があった。

引き続き、菊地監事から平成26年度監査結果について、監査報告書にあるとおり、事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示し、理事の職務の執行に関する不正の行為等又は法令若しくは定款に違反する重大な事実も認められなく、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産、損益の状況を全て重要な点において適正に示しているものと認める旨の説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

(6) 第6号議案 第2回定時総会(案)について

高久議長から本件について附議，島谷総務部長から資料5「第2回定時総会開催通知(案)」に基づき説明があり，審議の結果，平成27年6月25日(木)10時から機構会議室において「モデル・コア・カリキュラム等の英文化について」及び「平成26年度収支決算(案)について」の2件を議案にし，総会を開催することが，全員異議なく，承認された。

2. 報告事項

(1) CBT再現問題への対応について

江藤副理事長から現在出回っている歯学系のCBT再現問題集と類似若しくは同一の問題をプール問題から削除する作業を進めている旨報告があった。

また，CBT実施時に受験者に対する注意事項案内があり，その後，遵守事項等確認画面が表示され，受験者が同意しなければ試験に臨めなくなっていることから今後，再現問題集の作成を禁止する文書を発する予定である旨併せて報告があった。

(2) 臨床実習終了時OSCE (PostCC-OSCE) について

齋藤副理事長から臨床実習終了時OSCE (PostCC-OSCE) 準備検討委員会の下に設置した医学系WGの検討状況及び今後の予定について報告があった。

引き続き，北村理事から夏から秋にかけて臨床実習終了時OSCEを実施している全国の大学を視察のうえ，課題等を検討したい旨報告があった。

(3) 歯学系共用試験の最低合格基準の設定及びSTUDENT DOCTOR証の発行について

江藤副理事長から歯学系においても検討に入っている旨の報告があった。

(4) 日本医学教育評価機構 (JACME) について

北村理事から日本医学教育評価機構設立準備委員会で日本医学教育評価機構の設立に向けての準備状況等について報告があった。

引き続き，別所理事から私立医科大学協会及び全国医学部長病院長会議の承認を経て定款を制定する旨報告があった。

(5) 医学部新設に伴う機構の対応について

江藤副理事長から医学部が新設され当該大学から機構に入会の申込みがあった場合については，定款第7条に基づき理事会に諮る旨報告があった。

(6) 2015年度前期共用試験成績について

仁田研究部長から報告資料1-1「2015年度前期共用試験医学系CBT結果表」，報告資料1-2「2015年度前期共用試験歯学系CBT結果表」，報告資料1-3「2015年度前期共用試験医学系OSCE結果表」及び報告資料1-4「2015年度前期共用試

「歯学系OSCE結果表」に基づき報告があった。

(7) 2015年度後期共用試験実施状況について

島谷総務部長から報告資料2「2015年度後期共用試験実施予定」に基づき報告があった。

以上をもって議事は全て終了し、議長は14時15分閉会を宣し、解散した。

平成27年 5月27日

議長 高久史磨 ⑩

議事録署名人 菊池俊昭 ⑩

議事録署名人 鈴木裕子 ⑩